

東海北陸自動車道 ひるがの高原スマートインターチェンジ

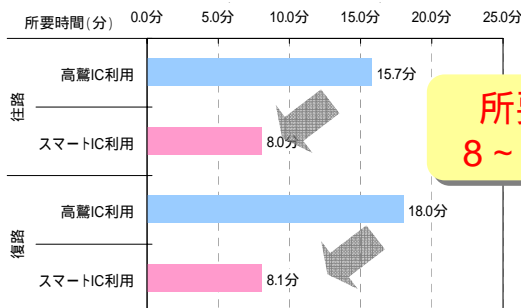
豊かな観光資源へ、アクセスがますます便利に！地域の活性化に寄与

ひるがの高原周辺には、牧場やスキー場などの観光資源が豊富に点在し、年間150万人（2007年）の観光客が訪れています。一方、観光シーズンには交通集中のため、国道156号などの一般道路の渋滞が頻繁に発生しており、円滑な移動に支障がある状況です。

ひるがの高原スマートICの運用後は、観光施設への所要時間が短縮されたばかりでなく、来訪客が大幅に増加した施設も確認されており、地域の活性化に寄与しています。

ひるがの高原スキー場

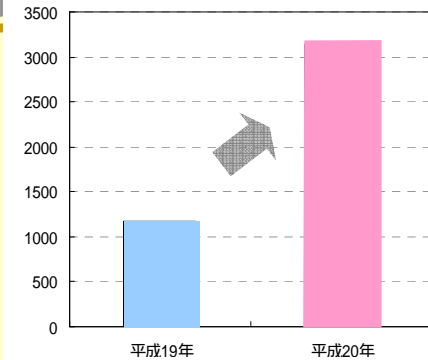
ひるがの高原スキー場からICまでの所要時間 出典：地区協議会による交通状況調査結果



所要時間が
8~10分短縮

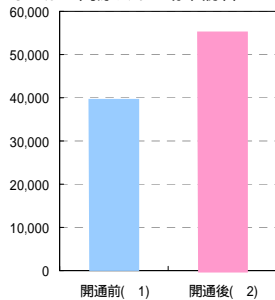
ひるがの高原

牧歌の里の海外入場者数（4~8月） 出典：地区協議会によるヒアリング結果



入場者が約2.7倍に増加

ひるがの高原スキー場来訪客 出典：地区協議会によるスキー場へのヒアリング結果



来訪客が
約1.4倍に増加



牧歌の里

ひるがの高原スマートIC

国道156号

高鷲IC

~ひるがの高原施設へのヒアリング~

- ・例年に比べ2008年4月以降の来客が増加しています
- ・6月後半にははじめてのツアー客の立ち寄りがあるなど、ひるがの高原スマートICの効果と考えています

出典：地区協議会による観光施設へのアンケート結果

~スキー場利用者の声~

- ・スマートICを利用し、渋滞がなくスムーズでした
- ・ひるがの高原SAは、スキー場に向かう最後の休憩施設として非常に便利であり、毎週末利用させていただいています。周りの友人にもとても好評でみんなが利用するスマートICになりました

出典：地区協議会によるスキー場利用者へのアンケート結果

東海北陸自動車道 ひるがの高原スマートインターチェンジ

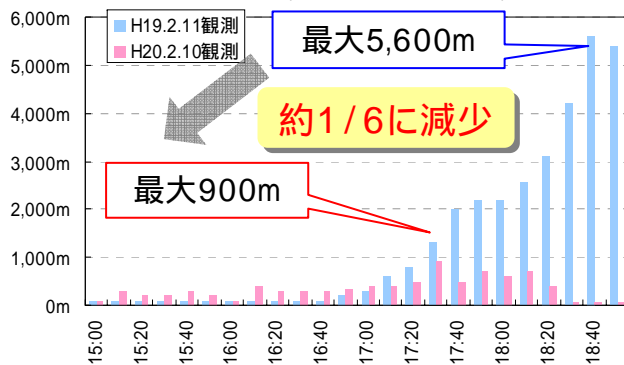
高鷲ICの交通集中が緩和され、周辺一般道路の渋滞が大幅に緩和

観光シーズンにはひるがの高原へ向かう交通が高鷲ICに集中することが多く、特にスキーシーズンにおいてICや周辺一般道路で深刻な渋滞が発生し、円滑な移動に支障がある状況でした

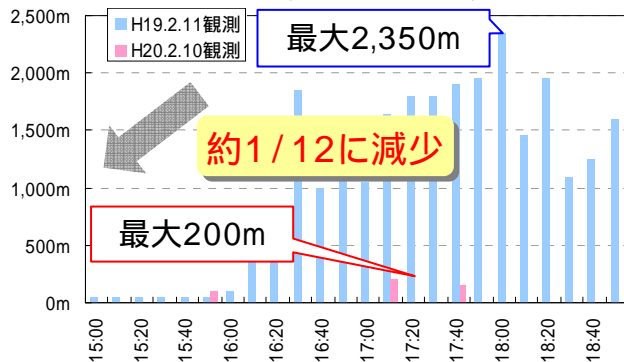
ひるがの高原スマートICの運用後は交通が分散されることにより、高鷲IC周辺の渋滞が大幅に改善し、定時性が向上したことが確認されています

また、スマートICの利用により国道156号など狭小な峠道を回避できるようになり、快適な走行ができるようになったとの声を頂いています

滞留長(m) 穴洞橋交差点(ひるがの高原方向)の時間帯別渋滞長



滞留長(m) 高鷲IC交差点(国道156号方向)の時間帯別渋滞長



~ひるがの高原キャンプ施設管理者へのヒアリング~
 小学校の団体がキャンプ場に来るためには、これまで高鷲ICから国道156号の狭小区間を通る必要がありました。
 しかし、ひるがの高原スマートICが利用できるようになってからは、ルートも変わり、子供たちの乗り物酔いも避けることができるようになったと聞きました

出典：地区協議会によるヒアリング結果



高鷲IC渋滞状況

出典：地区協議会による交通状況実測調査結果

東海北陸自動車道 ひるがの高原スマートインターチェンジ

救急医療における搬送時間が大幅に短縮

ひるがの高原スマートICの運用後、ひるがの地区における救急車到着時間や病院への搬送時間が大幅に短縮することが確認され、救急医療に大きく貢献しています

ひるがの高原から高鷲診療所への搬送時間

(スマートIC運用前)
一般道路経由 24分
(スマートIC運用後)
スマートIC経由 11分

13分短縮 (1/2以下)

出典：地区協議会による交通状況調査結果

～郡上市消防署へヒアリング～

スキー場やひるがの地区から白鳥町の救急病院への搬送に利用しています
一般道だと30分程度かかるが、スマートIC利用だとスムーズに15～20分で病院まで搬送できます

出典：地区協議会によるヒアリング結果

郡上北消防署



ひるがの高原スマートICを通過する緊急車両

郡上北消防署からひるがの高原への救急車の到着時間

(スマートIC運用前)
一般道路経由 29分
(スマートIC運用後)
スマートIC経由 18分

11分短縮

出典：地区協議会による交通状況調査結果